

2009年6月17日

報道関係者の皆様

スタディツアーのお知らせ

タイ国境 7月

NGO メータオ・クリニック支援の会（代表 小林潤）は、7月18日（土）から7月23日（木）にかけて、タイ西北部の町メソトへのスタディツアーを開催します。今回のツアーは、会発足から1年を経過し、皆様に支援の現場をより身近に感じてもらうと企画したものです。

現地スタッフの田辺文 医師（30）は、「今回の訪問地メソトは国境地帯なので、タイ文化にもミャンマーの食事や文化にも触れることができます。また、キリスト教、仏教、イスラム教などの宗教施設も混在している、非常に多様性に富んだ街です。この地で支援者の皆様とお会いできるのを楽しみにしています。」と語っています。ツアーの定員は15名（先着順）、申し込み〆切は6月27日（土）です。

■ 本件に関するお問合せ先

NGO メータオ・クリニック支援の会 広報担当 岡谷

TEL: 090-7503-0881

URL: <http://www.japanmaetao.org/> E-mail: support@japanmaetao.org

◇ メータオ・クリニック支援の会とは？

メータオ・クリニック支援の会（Japan Association For Mae Tao Clinic; 略称 JAM）は、メータオ・クリニックを支援する日本の NGO です。2008年3月に設立され、会員数は107名です（2009年3月時点）。

メータオ・クリニックは1988年以来、タイとミャンマーの国境にて、毎年10万人以上のミャンマー人難民の診療にあたっています。支援の会は、日本人の医師や看護師、保健師、研究者らからなり、院内感染予防と学校保健の分野を中心に、人材派遣や技術援助協力をおこなっています。



プレスリリース

第2回 NGO メータオ・クリニック支援の会 スタディ・ツアー概要 ～国境の町で、文化や宗教の多様性に触れる旅～

日時：09年7月18日（土）～7月23日（木） 5泊6日

参加費：99,800円

定員：15名

〆切：6月27日（土）

2009年6月16日現在

日にち(曜日)	時間帯	旅程	交通機関	都市
18日(土)	午前 午後	<u>成田発</u> <u>バンコク着</u>	航空機	バンコク
19日(日)	午前 夕方	<u>バンコク発</u> <u>メト着、国境観光</u> タイとミャンマーの国境に架かる橋へご案内します。 向こう岸のミャンマーの様子もご覧いただけます。	高速バス	メト
20日(月)	終日	<u>メータオ・クリニック見学</u> JAM現地スタッフとともに、クリニックの内部を見学します。 <u>学校保健改善度上位校の表彰セレモニー出席</u> JAMでは、2008年から、ビルマ人移民学校の学校保健の状況評価と改善のためのワークショップを実施しています。今年とはくに改善が著しい学校について、メータオ・クリニックおよび現地教育関係組織と共同で、表彰することとなりました。このセレモニーによって、表彰される学校のみならず現地移民学校全体の意識や理解が高まることが期待されています。	車	メト
21日(火)	終日	<u>移民学校見学、学校保健ワークショップ参加</u> <u>ドクター・シンシアとの座談会</u> このワークショップではグループワークが行われます。学校保健について教師等の各学校からの参加者が自分の学校の問題点を、資金の必要性や改善の難易度で分類し、優先項目を設定します。学校としての最終的な結論は後日提出となりますが、当日は学校ごとに練習として、分析結果を発表します。また、ツアーに参加する皆さんとドクター・シンシアとの座談会も開催いたします。	車	メト
22日(水)	午前 午後	<u>移民学校見学</u> メータオ・クリニックが支援している移民学校や孤児施設の見学をします。子どもたちの生活状況を知り、ふれあうことができます。 <u>資料館見学、市内観光、夜メト発</u> ミャンマーの状況に理解を深めます。マーケットには珍しいフルーツや商品がたくさん並んでいます。日本のものとは異なる仏教寺院等も見学できます。	車	メト
23日(木)	午前 午後	<u>バンコク発</u> <u>成田着</u>	航空機	バンコク

さらに詳しい情報はホームページをご覧ください。

